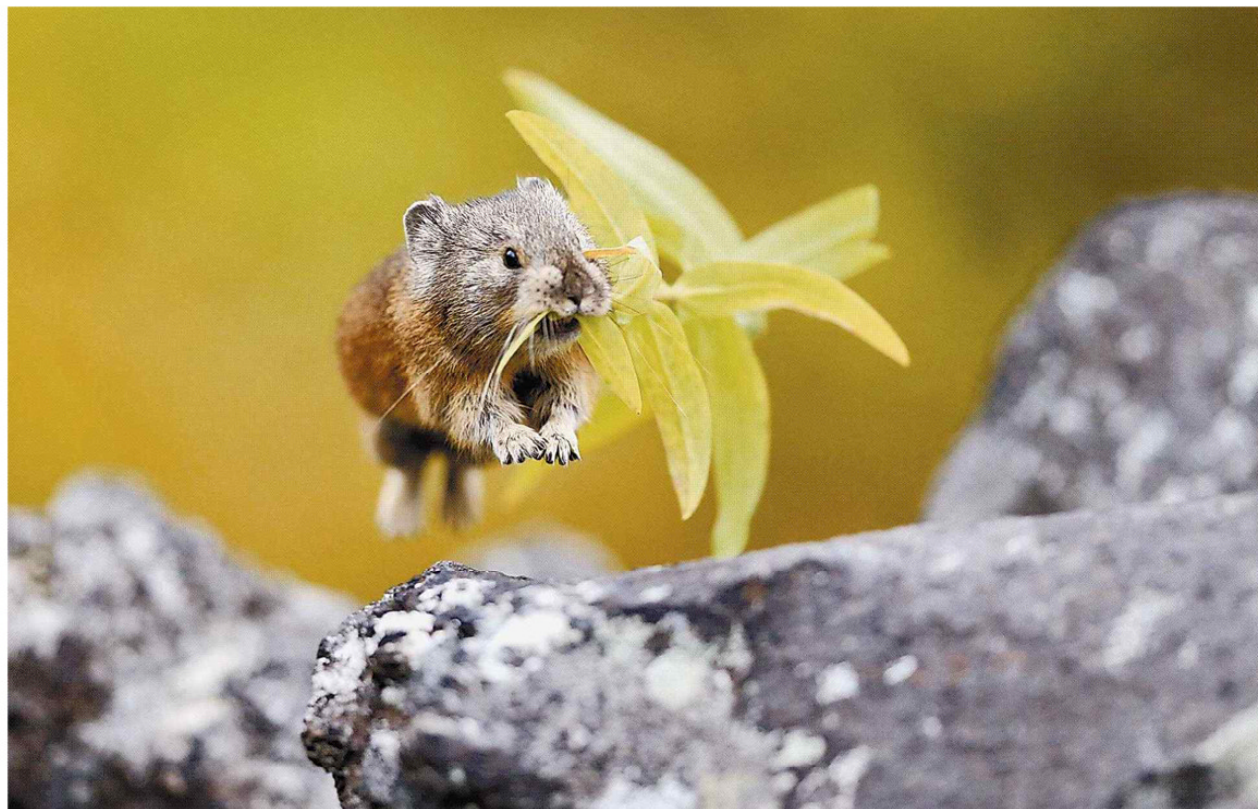




年 組 名前

# 道新 ワークシート

リンドウの葉をくわえ、巣に向かうナキウサギ



## ナキウサギ

## 跳びまわって冬支度

カムイの大地の

妖精たち

北海道の中央にそびえる大雪山国立公園の標高千尺付近。ゴツゴツした岩が折り重なるガレ場で「ピチッ、ピチッ」と小鳥のような甲高い鳴き声がこだまする。体長15センチほどの小型哺乳類ナキウサギだ。

つぶらな瞳、丸い体形、短い手足。かわいい姿を一目見ようと登山者が目をこらすが、岩の隙間の奥深くに巣を作り、姿を見せる機会が少ない。

ナキウサギは氷河期の生き残りとして残る草食動物で、暑さに弱い。冬眠しないため、秋が深まると越冬の食料を巣にため込む。岩場に大型動物は近づけないが、クロテンなど天敵から身を守るため、その姿からは想像できない速さで巣とエサ場の草地を往復する。

エサをくわえたナキウサギが、体をいっばいに伸ばして岩の間を跳んだ。紅葉シーズン後半の山々に、早くも雪の季節が近づいている。

(茂忠信、写真も)

2020年10月20日 北海道新聞夕刊地方(釧路・根室版) 3ページ (記事は再編集しています)

①ナキウサギについて正しく書かれている文を、次の㊦～㊯から選(えら)びましょう。

- ㊦ 山に行くと、ナキウサギの姿(すがた)をよく見ることができる
- ㊧ ナキウサギは、岩の隙間(すきま)にすんでいる
- ㊨ ナキウサギは、草食動物である
- ㊩ ナキウサギは、暑(あつ)さに強く、冬眠(とうみん)はしない
- ㊯ ナキウサギの耳は小さい

②ナキウサギは、巣(す)とエサ場をものすごい速さで往復(おうふく)しています。その理由が書かれている一文を見つけ、最初(さいしょ)と最後(さいご)の5文字を書きぬきましょう。

						～					
--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--